

キット概要

Optima DTR Ultra 96-Well Plates は標準化された 800 μ l 容量のカラムが配列されたプレートです。この製品は未反応の ABI BigDye® v1.1、v3.0、v3.1 とそれ以外のダイターミネーターに加え、塩、dNTP、他のシーケンス反応溶液に含まれる低分子物質の除去に最適な性能を持っています。

カラムには滅菌水で膨潤済みマトリックスが充填されており、シーケンシングを妨げないよう防腐剤やバッファーは使用していません。

シーケンス反応物は直接キット付属の 96-Well Semi-skirted Capillary plate か ABI PRISM MicroAmp® Optical 96 Well Reaction Plate に直接回収し、DNA シークエンサーにそのままセットできます。

推奨プロトコール : シークエンス反応液 5 μ l-20 μ l

1. シークエンス反応液量が 10 μ l 以下の場合、Optima DTR Ultra 96-well Plate に加える前に、サンプル溶液量が少なくとも 10 μ l になるよう蒸留水で調整します。
2. 上下の粘着テープを Optima 96-well Plate から取り外し、キット付属のふたを乗せます。
 - 初めに底部の粘着テープを取り外します。
 - 中のゲルのロスを防ぐために、必ずプレートを水平に保って下さい。
3. 96 well waste plate の上に、Optima Ultra 96-well Plate を重ねます。
4. 850xg で 5 分間、遠心します。通過液は捨てます。
 - RCF からの RPM の計算法は、下記の Additional Notes を参照してください。
5. Optima 96-Well Plate の各ウェルの中央部にサンプル 10-20 μ l を移します。(ピペットでゆっくりと注入します。)チップの先端がウェルの側面に触れないようにして下さい。ふたをします。
6. 96-Well Semi-Skirted Capillary plate の上に Optima DTR Ultra 96-Well Plate を重ねます。
7. 850xg で 5 分間、遠心します。通過液はそのままにしておきます。
 - 通過液はシーケンサーにそのままロードできる精製されたサンプルです。
 - 注意: サンプル取扱いについては、機器メーカーの薦める方法に従って下さい。

Additional Notes:

1. 遠心スピードを正確に決めることは非常に大切です。このプロトコールで定義している相対遠心力(RCF)は英文プロトコール裏面の式によって RPM に換算します。

ご不明の点は下記までお問合せ下さい。

株式会社エムエステクノシステムズ

● 東日本 TEL (03)3235-0673 FAX (03)3235-0669

● 西日本 TEL (06)6396-6616 FAX (06)6396-6644

e-mail: technosales@technosaurus.co.jp